

人事案件

固定資産評価委員

高橋 三子氏 (71歳)



前橋工業短期大学卒業後、榛東村役場に勤務し、税務課長をはじめ各課長を歴任。定年退職後は、区長をはじめ地域役員として活躍する。

教育委員

岡部 康博氏 (60歳)



日本体育大学を卒業後、県内の小中学校に教員として勤務。在職中は県中学校体育連盟副理事長を12年間、前橋市中学校体育連盟理事長を12年間務める。村ではジュニアスキートームをつくり、3年間指導した経験がある。

公平委員

星野 孝佑氏 (72歳)



村議会議員を2期8年務める。その間総務文教常任委員長、渋川広域議員として活躍する。

永島 順久氏 (51歳)



東洋大学を卒業し、現在自営にてデザイン関係の仕事を行っている。中学校1年生と小学校5年生の子どもの父親で教育に関して強い関心がある。
(教育委員のうち小中学校生徒の保護者である委員を含む規定があり、その適任者として選任される)

固定資産評価委員とは

市町村長とは独立した中立的・専門的な立場から固定資産評価台帳に登録された事項に関する不服の審査及び決定を行います。

公平委員とは

職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分を審査し、並びに必要な措置を行います。

教育委員とは

教育委員は教育委員会の委員です。教育委員会は合議制の執行機関であり、市町村長から独立した委員会です。教育委員会は地域の学校教育、社会教育、文化、スポーツ等に関する事務を担当します。

繰越明許費とは

ある歳出予算が、何らかの事由により、年度内に支出が終わらないものについて翌年度に繰り越して使用することができる。

平成24年度 一般会計繰越明許費繰越計算書

事業名	金額	翌年度繰越額
地域力循環創造事業	5,000万円	5,000万円
防災行政無線費	469万3千円	464万7千円
農業体質強化基盤整備促進事業	6,578万5千円	5,746万9千円
道路橋りょう総務費	707万2千円	707万2千円
防衛施設周辺民生安定施設整備事業	6,777万8千円	6,771万7千円
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業	151万3千円	37万9千円
合計	1億9,684万1千円	1億8,728万4千円

平成24年度 自然エネルギー発電事業 特別会計繰越明許費繰越計算書

事業名	金額	翌年度繰越額
太陽光発電所新設事業	1億9,773万3千円	1億2,939万6千円
基金発電運用管理事業	112万4千円	109万円
合計	1億9,885万7千円	1億3,048万6千円

質疑

一般会計 繰越明許費

質問 それぞれの繰越し理由をお聞きます。

総務課長 地域循環創造事業については、国の補正予算成立が2月26日で、村での補正予算成立が3月8日となり、年度内に予算執行ができなかったため、防災行政無線費については金

質疑

自然エネルギー 発電事業特別会計

質問 建設費の6833万7000円はどこへ支払ったのですか。

総務課長 契約先であるシヤープ株式会社などです。
質問 前払い金は、何%ですか。
総務課長 40%以内です。